

## 県共進会へ 本町から3頭が出場決定 肝属秋季畜産共進会 14頭出品

肝属中央家畜市場で第69回肝属秋季畜産共進会が開催されました。本町からは14頭が出品され、中野和徳さんの「なずな」が成雌区で1席、西元裕樹さんの「つとむの6121」が2部で3席、猪鹿倉秀志さんの「あじさい」が肢蹄賞を受賞しました。



◀成雌区1席、種牛性賞を受賞した「なずな」(中野和徳さん)

肢蹄賞を受賞した「あじさい」(猪鹿倉秀志さん) ▼



●県共進会への出品牛  
「なずな」中野和徳さん  
「つとむの6121」西元裕樹さん  
「みき」福永一生さん

100年以上前に加世田から伝わったとされる上柴立棒おどり。地域独自の文化と融合して継承され、踊り手同士の距離が近いのも特徴。



## 100年以上伝わる伝統芸能を次代へ 田代小児童が上柴立棒おどり披露

地域伝統芸能の継承として田代小が取り組む「上柴立棒おどり」。夏休みから練習に励んだ5・6年生の児童と教員が、六尺棒おどりなど3曲を9月22日の運動会で披露しました。今年初めての棒おどりに挑戦した5年生の宝満朝葵さんは「踊りを覚えるのは難しかったけれど、最後まで踊りきれてよかった。お母さんからも『良かったよ』と言われて嬉しかった。」と笑顔で語りました。

天候に恵まれ、約1,500人が来場。優しく灯るキャンドルの光と迫力のある演奏を楽しんでいました。



9月7日に花瀬自然公園内でやまんなか音楽会が開催されました。TReeLifeの木下巧大さんによるオープニングパフォーマンスでスタートした音楽会。今年は「雅」をテーマに、津軽三味線や箏などの和楽器演奏や、伊藤愛さんと小脇梓さんによるフルート&日本舞踊などが行われました。灯籠や子どもたちが作成したペットボトルキャンドルが会場を彩り、花瀬の夜空に輝く花火で幕を閉じました。



## 幻想的な雰囲気にも包まれる やまんなか音楽会 in はなせ



## 今年度末で閉校を迎える3校 大原小・宿利原小・池田小 最後の運動会



9月29日(日) 池田小学校運動会



9月22日(日) 大原小学校運動会



9月29日(日) 宿利原小学校運動会

今年度末で閉校を迎える大原小学校、宿利原小学校、池田小学校で、最後の運動会が開催されました。地域住民も集まり、会場は大賑わい。大原小学校では、雨のため体育館での実施となりましたが、この日のために各地から帰省した卒業生たちも参加し、運動会を盛り上げました。大原小6年で赤組団長を務めた石田円さんは「地域と一緒にの運動会はとても楽しかった。体育館での開催だったけれど、リレーを頑張った。たくさんの方に来てもらえて嬉しかった。」と笑顔で話しました。

## 続報/プロのクリエイターから技を学ぶ Creema × 神川小 ものづくり体験教室

ハンドメイド通販サイトCreemaとコラボした神川小での体験教室。前回、研磨した木材に、今回は絵の具で色をつけていきました。講師の平田悠さんは「薄く塗ると木目が見えるし、濃く塗ると発色が良くなる。自分がどう仕上げたいかを考えながら、色を付けて。」とアドバイス。5年生の福園慧さんは「白と青のバランスに気を付けた。高くで売れたらいいな。」と語りました。



子どもたちの作品は、11月24日(日)に地域活性化センター神川で開催される「海との暮らし、あおのクラフトマルシェ」にて販売されます。県外と地元のクリエイターが出店予定。ぜひ、お立ち寄りください。(圖未来づくり課 ☎ 25-1001)

パン屋さんの話を聞いた大原小6年の町優香さんは、「人と関わる仕事で楽しそうだった。」と感想を述べました。



## 将来の夢や職業につながる体験 今年も「お仕事バイキング」開催

9月24日から2日間、町内6小学校の5・6年生80名を対象に将来の夢や仕事について考えるキャリア教育として「お仕事バイキング」が行われました。アナウンサーやパティシエ、カメラマンなど22種類の講師からそれぞれが聞いてみたい職種を選択しオンラインで交流。仕事内容や考え方など普段聞けない講師の話に、熱心に耳を傾けていました。